

令和7年度 インターネット利用における啓発冊子（デジタル版）作成業務委託
にかかる公募型プロポーザル選定結果について

1 案件名称

令和7年度 インターネット利用における啓発冊子（デジタル版）作成業務
契約期間：契約締結日から令和8年3月19日（木）まで

2 選定した委託予定事業者

株式会社ひでみ企画

3 公募期間

令和7年10月24日から令和7年11月27日

4 選定委員による審査の結果

（1）選定委員（50音順、敬称略）

井上 正人（元平安女学院大学 特任教授）
小谷 早苗（元大阪市PTA協議会 副会長）
下山 陽介（中小企業診断士）

（2）選定会議の開催日

令和7年12月2日（火）

（3）審査基準

審査項目	配点
①業務目的・提案の目的（ねらい）・内容の理解度	10点
②企画編集力	
・企画提案内容の妥当性	15点
・仕様書「4. 業務内容 キ 啓発冊子の内容」に示す事項にかかる具体的な掲載内容	20点
・家庭におけるインターネットの安全な使わせ方やルール作りなど、インターネットリテラシー教育に活用できる内容への工夫	20点
③事業の実施体制	15点
④類似業務の実績	10点
⑤積算（費用積算根拠の妥当性）	10点

（ア）上記の選定基準に基づき、提出書類及びプレゼンテーション内容について、選定委員による評価を実施し、合計点が最も高い提案者を受注予定者として選定する。

（イ）合計点が最も高い提案者が複数いる場合は、審査項目②の得点が高い者を受注予定者として選定する。なお、審査項目②についても同点である場合は委員の合議により決定した者を受注予定者として選定する。

（ウ）全委員の平均点が100点満点中の60点を下回った場合は、受注予定者として選定しない。

(4) 審査を行った事業者（全5社、50音順）

株式会社絆ホールディングス

株式会社教育ネット

株式会社共同通信社

株式会社ひでみ企画

株式会社ブンカ

(5) 審査の結果（選定委員の評価点の合計点、事業者名は得点の高い順）

選定基準			A社	B社	C社	D社	E社
①	業務目的・提案の目的(ねらい)・内容の理解度		28	25	25	28	23
②	企画編集力	・企画提案内容の妥当性	38	32	34	36	34
		・仕様書「4. 業務内容 キ 啓発冊子の内容」に示す事項にかかる具体的な掲載内容	48	48	45	40	43
		・家庭におけるインターネットの安全な使い方やルール作りなど、インターネットリテラシー教育に活用できる内容への工夫	45	46	43	44	41
③	事業の実施体制		34	33	33	33	35
④	類似業務の実績		24	25	26	21	19
⑤	積算(費用積算根拠の妥当性)		24	23	22	22	22
合計			241	232	228	224	217

5 選定結果

上記のとおり提案事業者は5社であり、審査の結果、合計点が最も高く、全委員の平均点が60点以上であるため、株式会社ひでみ企画を本事業の委託予定事業者として選定する。

6 選定委員による付帯意見

- ・本事業の目的やねらいを的確に反映した提案内容であり、ターゲットも明確な点は評価できる。
また、課題等を世代別に分けて可読性を向上させている点も評価に値するが、冊子全体を通して、該当する世代以外の内容に関しても読者の関心を引き、しっかり読んでもらえるよう、内容や構成のバランスには留意されたい。
- ・監修者との連携については、本事業の目的・ねらい等を踏まえ、担当者と十分調整の上、行われたい。